



### 第39回 つやま市民スポーツ祭 キラリと光る汗、スポーツ大好き！ 10月10日 津山陸上競技場ほか

剣道や柔道、サッカー、陸上など、さまざまなスポーツに取り組む市民の皆さんが集まり、恒例の「つやま市民スポーツ祭」が開幕しました。それぞれのユニフォームに身を包み、玉入れやスポーツ教室紹介などで、自分たちのスポーツをアピールする子どもたち。ニュースポーツを体験する家族連れやちびっこ相撲秋場所に声援を送る観客。秋晴れの暑い日差しの中で、参加した皆さんの額にはすがすがしい汗がキラリと光っていました。



### 第2回 つやまっ子WBC杯 表彰式 秀実小学校2年生が2連覇！ 9月13日 秀実小学校

市内の16小学校、84クラスが参加した「つやまっ子WBC杯」。2週間でどのクラスがたくさん本を読むかを競い合いました。昨年、1年生の時に栄えある初代チャンピオンに輝いた秀実小学校2年生は、参加校が「打倒！秀実小学校2年生」を掲げる中、見事に2連覇を達成しました。秀実小学校で行われた表彰式では、クラス児童の代表に「昨年読んだ冊数と比べても、たくさん本を読んでいますね。堂々の優勝です」と市長が表彰状やカップを手渡しました。

### 津山まつり よみがえりみこし 蘇る神輿、だんじり 10月17・24日 大隅神社関係、徳守神社、高野神社

大隅神社の秋祭りで幕を開けた「津山まつり」。今年も「ソーヤレ、ドン、ドン、ドン」「ソーヤレ、カン、カン、カン」と威勢のよい声と大鼓や鐘の音が市内に響き渡り、豊穡の秋を祝いました。大隅神社の御神輿は約170年ぶりに修復。黄金色の輝きを放ちながら18年ぶりに担がれ、旧出雲街道などを巡幸しました。また、徳守神社の秋祭りでも鍛冶町のだんじり「錨籠臺」が17年ぶりに出動。徳守神社御神輿の雨天の巡幸に花を添えました。



### さん・さん祭り 2010 さん・さんと輝く社会を目指して 10月16・17日 男女共同参画センター「さん・さん」ほか

「広げよう男女（ひと）の輪」をテーマに、毎年多彩な催しが開催される「さん・さん祭り」。「津山市配偶者からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画」の普及・啓発を兼ねたDVストップ講演会やさん・さん利用団体による生け花や絵手紙などの作品展示が行われました。また、市立図書館前ホールでは、重りを付けたり目隠しをして高齢者や障害者の疑似体験し、ユニバーサルデザインについての理解を深めたり、洗濯物の畳み方や広告紙によるごみ箱作りなどの生活体験を楽しんだりしていました。

### 第3回 めざせ元気!! こけないからだ津山大会 住み慣れた地域で、仲間と元気に！ 10月14日 津山総合体育館



現在、141団体3,500人を超える人が週1回取り組んでいる「めざせ元気!! こけないからだ講座」。今年で3回目を迎える交流大会が開催され、130団体520人の受講者が参加しました。受講者長寿番付・横綱に選ばれた秋山里子さん(96歳・林田)は「2年ぐらい続けていますが、体調がよくなりました。去年はこの大会に参加できませんでしたが、今年は参加できてよかったです」とイキイキとした表情で話してくれました。

### 津山・城西まるごと博物館フェア 2010 大正ロマンあふれるまちを満喫 10月3日 城西地域一帯

作州民芸館を中心とした城西地域で、まち全体を博物館に見立てた津山・城西まるごと博物館フェアが開催。作州民芸館に再現された恒例のミルクホールや大正時代の町並みの映像が、大正ロマンの雰囲気盛り上げました。あいにくの雨模様にもかかわらず訪れた多くの来場者は、アート&クラフト展や県内外から集まった手作り職人の作品の展示販売、特設ステージでの子どもたちの演奏など、さまざまな催しに満足した様子でした。



### 2010 津山市民総合音楽祭 文化のまちに響く音色と歌声 9月5日～10月17日 津山文化センター

9月5日のロックコンサートで開幕した2010津山市民総合音楽祭。10月17日まで、プラスコンサート、日本音楽コンサート、合唱室内楽コンサートなどが開催されました。ロックバンドや吹奏楽団体、コーラスグループ、日本舞踊・箏曲団体…。さまざまな音楽を楽しむ市民グループがジャンルを超えて集結し、日頃の成果を披露。来場者は熱気あふれるステージに芸術の秋を感じていました。